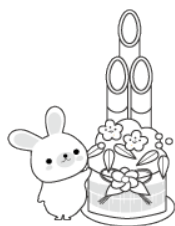


食育だより

令和7年1月号

船橋市立湊中学校

年が明け、一段と冷える日が多くなってきましたが、寒さはこれからが本番です。風邪などで体調を崩さないように気をつけましょう。



1月24日から30日は

「全国学校給食週間」です！

昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことを記念して、12月24日が「学校給食記念日（当時は学校給食感謝の日）」と定められました。昭和25年からは、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬休みと重ならない1月24日から30日までの1週間を「全国学校給食週間」としています。湊中学校では、昔の給食のアレンジ献立や船橋市産の食材を使用した献立など、様々な献立が登場します。

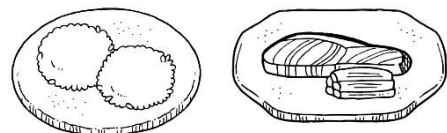
学校給食の歴史

学校給食の始まりは・・・

明治22年

山形県鶴岡町（現、鶴岡市）の忠愛小学校
《当時のメニューは》

おにぎり
焼き魚
つけもの



お弁当を持ってこられない子供たちにお昼ごはんをだしたのが始まりです。

昭和7年

学校に来られない子や、体の弱い子を救うために、全国各地で給食が始まりました。

昭和19年

戦争で食べるものがなくなって、米・みそなどの特別配給が実施されました。

昭和21年12月24日

外国から送られたミルク（脱脂粉乳）や缶詰で、学校給食が始まりました。



食べることは 命のバトンを 受け継ぐこと



きみたちは、食べ物の命を食べることによって、命を受け継いでいるんだ。だから残さずに食べて、体も心もしっかり成長していこう！ 受け継いだ命を大切にすることもきみたちの役割なんだよ。

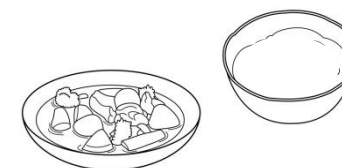
船橋市の学校給食は・・・

昭和22年

市内の小学校9校で、給湯室や用務員室を使って学校給食が始まりました。

《当時のメニューは》

ミルク（脱脂粉乳）
トマトシチュー



平成9年3月

湊中学校のランチルームが完成。学校給食が始まりました。